



PHILIP MORRIS

JAPAN K.K.

※ 本リリースは、財政研究会、厚生労働省記者会、環境省記者クラブ、東商記者クラブおよび兵庫県県政記者クラブ等、関連府県の報道関係者に配布しています。

プレス・リリース

2016年2月15日

**フィリップ モリス ジャパン株式会社、
平成 28 年度「KJB 瀬戸内基金」の助成対象団体を 2 月 15 日より募集開始**

フィリップ モリス ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ポールライリー、以下 PMJ)および公益社団法人瀬戸内海環境保全協会(会長:井戸 敏三)は、平成 28 年度「KJB(keep Japan beautiful)瀬戸内基金」の助成対象団体の募集を 2 月 15 日から開始します。

同基金は瀬戸内海地域における環境美化・保全活動に取り組む市民団体(NGO/NPO)の活動や事業を助成・支援することを目的として、PMJ が平成 19 年に設立し、基金の管理・運営等は公益社団法人瀬戸内海環境保全協会の全面的なご協力をいただいています。

10 年の節目となる本年は、助成団体がより一層集中し、深化したプロジェクトを実施することができるよう、助成上限をこれまでの 30 万円から 50 万円へと引き上げました。これにより、過去に実績があった団体も、より発展的なプロジェクトを実施し、瀬戸内海地域の環境美化・保全により一層の寄与することを期待しております。

同基金ではこれまでに、瀬戸内海地域 13 府県に拠点をもつ団体に取り組んでいる計 196 の環境美化・保全活動に対して総額 3,346 万 6 千円 の助成を実施してまいりました。これまでに選定された団体の活動は環境美化・保全活動のほか、生物調査、環境学習・体験活動など多岐にわたります。なお、これらの活動による成果によって、基金の所期目的を達成したことから、今回の助成を集大成として位置づけ、今回をもって公募を終了いたします。

※ 詳細につきましては、別紙をご参照ください。

別紙：平成 28 年度 KJB 瀬戸内基金の概要

1. 平成 28 年度 KJB 瀬戸内基金の概要

1) 対象団体・活動：

- ① 瀬戸内海の海域および河川において、環境美化・保全活動に取り組む非政府・非営利 (NGO/NPO) の団体であること
- ② 瀬戸内海地域 (流域を含む) を活動の主たる範囲とし、当該地域内に団体の活動拠点を有すること
- ③ その他詳細は、KJB 瀬戸内基金助成金募集要領を参照ください。

2) 助成金額 (予定)：

総額 200 万円、1 団体 50 万円まで

3) 助成団体数 (予定)：

4~5 団体

2. 選考方法：応募書類に基づき選考委員会が審査・選定

3. 選考結果：平成 28 年 4 月 1 日 (予定)

4. 募集期間：平成 28 年 2 月 15 日から平成 28 年 3 月 4 日 (当日必着) まで

5. 応募方法：瀬戸内海環境保全協会ホームページ内の「KJB 瀬戸内基金」のページ (<http://www.seto.or.jp/etc/kjb/>) から応募書類をダウンロードするか、下記問い合わせ先まで返信用封筒 (140 円切手貼付) を同封して応募書類を請求

6. 応募に関わる問い合わせ先：

公益社団法人 瀬戸内海環境保全協会 担当：西(にし)、中井(なかい) 宛
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 人と防災未来センター 東館 5 階
TEL: 078-241-7720 FAX 番号: 078-241-7730

公益社団法人瀬戸内海環境保全協会について <http://www.seto.or.jp/>

公益社団法人瀬戸内海環境保全協会(神戸市中央区)は、1976 年の発足以来、瀬戸内海に関係する府県市、漁業団体、環境衛生団体の緊密な連携のもと、普及啓発・情報発信・調査研究事業など、美しく豊かな瀬戸内海を後世に継承していくための事業を幅広く展開しています。

フィリップ モリス ジャパン株式会社について <http://www.pmjkk.jp>

フィリップ モリス ジャパン株式会社は、フィリップ モリス インターナショナルの日本における子会社で、日本で販売されるフィリップ モリス社製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。2014 年の日本におけるマーケットシェアは約 25.9%でした。

<参考資料>

これまでの助成実績

助成した年度別活動又は事業の内訳(単位:団体)

| | 応募 団体数 | 助成 団体数 | 助成 総額 |
|----------|------------|------------|------------------|
| 19年度 | 30 | 16 | 243.5万円 |
| 20年度 | 50 | 24 | 392万円 |
| 21年度 | 61 | 28 | 375万円 |
| 22年度 | 56 | 28 | 400万円 |
| 23年度 | 60 | 23 | 376.1万円 |
| 24年度 | 49 | 17 | 373.6万円 |
| 25年度 | 55 | 19 | 400.4万円 |
| 26年度 | 53 | 21 | 426万円 |
| 27年度 | 44 | 20 | 360万円 |
| 計 | 458 | 196 | 3,346.6万円 |

| | 環境の美化 | | | 環境の保全 | | |
|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| | 海岸 ごみ | 河川 ごみ | 投棄 ごみ | 啓発 | 調査 | 学習 ・体験 |
| 19年度 | 3 | 7 | — | 2 | 4 | — |
| 20年度 | 9 | 7 | 1 | 1 | 2 | 4 |
| 21年度 | 7 | 10 | 1 | 1 | 5 | 4 |
| 22年度 | 7 | 6 | 1 | 4 | 5 | 5 |
| 23年度 | 4 | 5 | — | 6 | 1 | 7 |
| 24年度 | 7 | 2 | — | 3 | 2 | 3 |
| 25年度 | 6 | 3 | — | 1 | 4 | 5 |
| 26年度 | 3 | 7 | 1 | 3 | 3 | 4 |
| 27年度 | 5 | 6 | — | 2 | 2 | 5 |
| 計 | 51 | 53 | 4 | 23 | 28 | 37 |

平成 27 年度 KJB 瀬戸内基金助成団体一覧

| | 団体名 | 活動又は事業名称 | 所在地 | 活動内容 |
|---|--------------------------|-------------------------------|-----|--|
| 1 | 桂川流域クリーンネットワーク | 桂川流域クリーン大作戦 河川レンジャー支援事業 | 京都 | ・桂川流域 23 カ所にて年 1 回一斉清掃 ・環境イベントに出展し河川美化の啓発活動 ・ゴミ発生地のマップの製作 |
| 2 | 特定非営利活動法人プロジェクト保津川 | ほづがわクリーン作戦 | 京都 | ・保津川本流、支流の清掃活動を毎月実施・漂着ゴミの回収 ・親子向けイベントを開催し、漂着ゴミ問題の認知向上につなげる |
| 3 | 天の川を美しくする会 | 天の川清掃活動及び子供親水行事 | 大阪 | ・天の川での清掃活動 ・親子で川に棲む生物・生態系の推移について学ぶイベントの実施 |
| 4 | 特定非営利活動人大阪湾沿岸域環境創造研究センター | 私たちの海を語り継ごう! | 大阪 | ・子ども達へ地元の海の漁業と環境保全の大切さを教える ・「アマモ」を題材とした絵本作成に続き「海苔」を題材とした絵本を作成し、地域の図書館や学校に寄贈 |
| 5 | 特定非営利活動人環境教育技術振興会 | 海と陸とのつながりを味わおう! | 大阪 | ・漁師の指導でノリを育て、摘み取り海苔にする ・農家の指導で稲を育て、米を作ることで、植物の生態や陸と海の関係について学ぶ ・活動を映像記録に残し、シンポジウム等で紹介 |
| 6 | 江井島の海と子どもを守る会 | 江井島海岸清掃活動 「海で遊ぼう! in 江井島海岸 | 兵庫 | ・毎月、江井島小学校区の全自治会を通じ、会員とともに江井島海外の清掃活動を行う ・地元の子どもと親に海の生物観察等を通して海の大切さについて学んでもらう |
| 7 | 住吉川清流の会 | 住吉川クリーン作戦 | 兵庫 | ・年 2 回、6 月と 10 月に住吉川周辺の自治体、小・中学校、子ども会、老人会、婦人会などと共に住吉川の上流から下流まで清掃をする |

| | | | | |
|----|---------------------------|----------------------------------|----|--|
| 8 | 特定非営利活動法人チーム御前浜・香櫛園浜里浜づくり | 御前浜をみんなの宝“里浜”として、まもり、つかい、そだてよう！ | 兵庫 | <ul style="list-style-type: none"> ・御前浜を良い形で次世代に引き継ぐ為、清掃活動を通して、漂着ゴミ・投棄ゴミの回収を実施。 ・白い砂浜に戻す為、除草活動や雑草の刈込み活動を実施 ・近隣小学校児童に対して環境出前講座の開催 |
| 9 | 山陽女子中学校・高等学校地歴部 | 瀬戸内海の海底ごみ問題解決プロジェクト | 岡山 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみが堆積し易い深部でごみを回収 ・中高生の体験学習会を実施 |
| 10 | 豊浜町公衆衛生推進協議会(豊浜せとうち海援隊) | 豊浜せとうち海援隊事業 | 広島 | <ul style="list-style-type: none"> ・豊浜地区海岸等で年3回ごみの収集及び清掃 ・島内の各地域で海の生物を採取し、その生物の実態調査を通して海の汚れ具合を評価 |
| 11 | みやじま未来ミーティング | 「包ヶ浦海岸清掃」及び「腰細浦海岸清掃」「海辺の自然観察会」 | 広島 | <ul style="list-style-type: none"> ・5月に150名規模の包ヶ浦海岸清掃 ・10月に50名規模の腰細裏海岸清掃 ・1泊2日40名規模で海の生き物採集、観察しオリジナル図鑑の作成などを実施する |
| 12 | 特定非営利活動法人通津地区自然と環境を守る会 | 通津美が浦海浜・通津川の環境保全美化活動 | 山口 | <ul style="list-style-type: none"> ・雑草、葎の刈り取り ・河川内に不法投棄されているごみの回収 ・海浜清掃 ・通津川に隣接する里山の間伐、植樹、遊歩道の設置 |
| 13 | 錦川の豊かな流域づくり連絡会議 | 錦川流域における環境学習・体験活動の実施 | 山口 | <ul style="list-style-type: none"> ・錦川流域全体で安全に環境学習が取り組めるポイントを調査し、他団体に情報提供 ・環境学習体験イベントの実施をすると同時に、他団体を招待し、ノウハウの伝授を行う |
| 14 | ひかりエコメイト | 島田川流域の環境保全学習と美化活動 | 山口 | <ul style="list-style-type: none"> ・干潟の生き物の生態観察を中心とした環境保全体験を実施 ・ヨシ・アシの自然環境への影響を防除するため、伐採・活用方法について調査を行う |
| 15 | 一般社団法人山口県周南清港会 | 岸壁・海底清掃活動 | 山口 | <ul style="list-style-type: none"> ・7月から9月の間に、地元中高生、大学生、ダイバーの協力を得て、岸壁・海底清掃活動を実施 |
| 16 | 特定非営利活動法人新町川を守る会 | 吉野川河口干潟クリーンアップ大作戦 | 徳島 | <ul style="list-style-type: none"> ・河口干潟にて、清掃作業を実施し、作業船でごみを回収 |
| 17 | 海守さぬき会 | 故郷の海レスキュー隊計画 2015 | 香川 | <ul style="list-style-type: none"> ・県内の小中学生とともに、香川県内備讃瀬戸海域で底引き網漁を観察・見学・海底ごみと漂流ごみの実態を学習 ・香川県島しょ部海岸での漂着ゴミ一斉清掃・海ごみの総合的な実態を学習 ・海ごみ問題に精通した学識者の講師を招待し、海ごみ問題の総合的座学学習会を実施 |
| 18 | 香川の水辺を考える会 | 香川自然博物館「磯の生物による水質・生物環境調査 in 有明浜」 | 香川 | <ul style="list-style-type: none"> ・約50名の子ども達とともに有明浜の干潟の生き物を調査し、水質や生物環境の判定 ・講師による食物連鎖や瀬戸内海の環境についての講話 |
| 19 | 瀬戸内DAYOUT実行委員会 | 「香川の浜辺をはだして遊ぼう！」クリーンアップ大作戦 | 香川 | <ul style="list-style-type: none"> ・香川県の瀬戸内の沿岸および島嶼部にて清掃活動を実施し、記録する ・収集したごみを用いたクラフト製作や、磯観察などのアクティビティを実施 |
| 20 | みんなでつくる自然史博物館・香川 | 川の自然と生き物を調べよう | 香川 | <ul style="list-style-type: none"> ・土器川にて、川に生息する生物や水質を調査 ・川での自然体験を通して、河川環境の現状について参加者と考察する |

※ 活動内容は、助成金申請時のものです。

(順不同)